

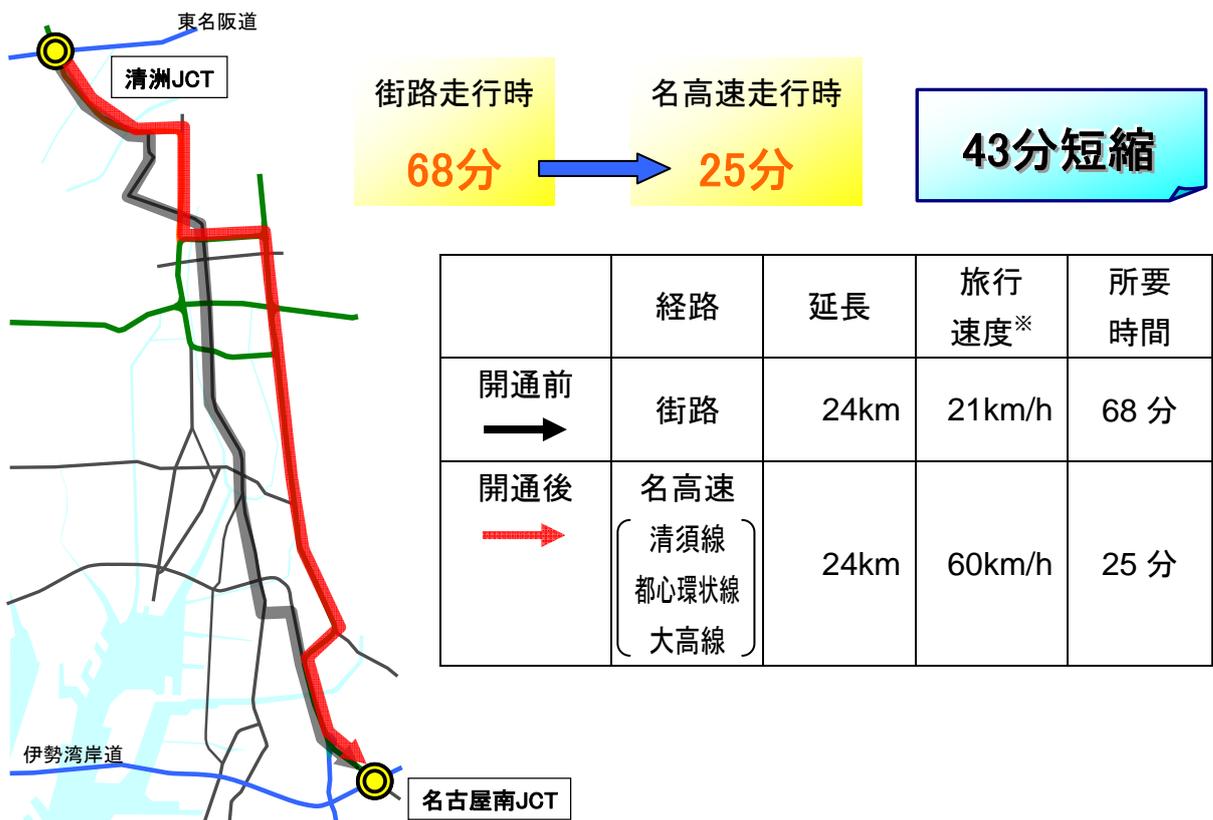
2. 清須線の整備効果

(1) 清須線の開通により、以下の効果が期待されます。

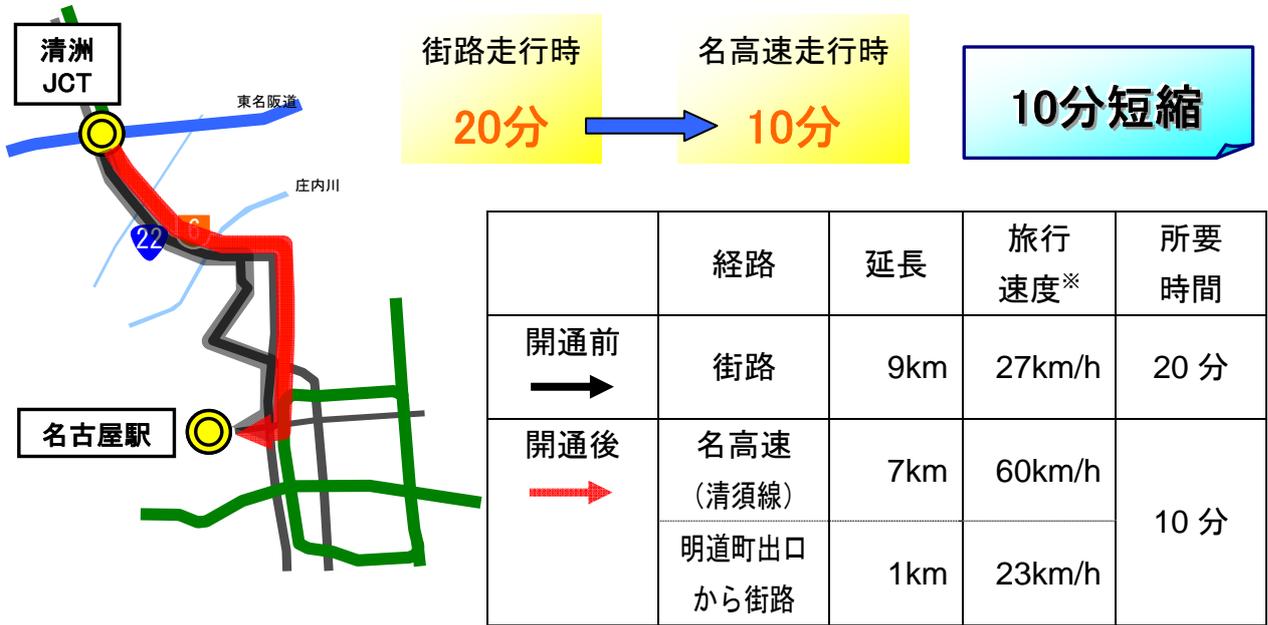
- ◆ 名古屋市内の高速ネットワーク強化
 - ・名古屋線の延長が 45.1km から 52.1km に増加。
- ◆ 一宮、岐阜方面との高速ネットワーク強化
 - ・名古屋都心と名神高速を含む一宮、岐阜方面とのアクセス向上。
- ◆ 走行時間短縮
 - ・定時性・走行性に優れた名古屋高速の利用による走行時間の短縮。
- ◆ 周辺道路の渋滞緩和
 - ・国道 22 号を始めとする名古屋市北西部の幹線道路の交通が名古屋高速に転換することによる幹線道路の渋滞が緩和。
- ◆ 沿道の環境改善
 - ・交通混雑の緩和に伴い、排気ガス・騒音など沿道の環境改善。
- ◆ 交通事故の減少等

(2) 上記の効果のうち、走行時間短縮効果については、

- ① 清須線を利用されるほとんどのお客様が都心環状線など他の路線も併せて利用されると考えられますが、そのうち例えば、清洲 JCT(一般国道 302 号)から名古屋南 JCT(一般国道 23 号)まで利用されるお客様の所要時間は、街路を利用される場合に比べ約 43 分短縮されます。



② また、清須線のみを利用される例として、清洲 JCT(一般国道 302 号)から名古屋駅周辺に向かわれるお客様の所要時間は、約 10 分短縮されます。



※ 旅行速度は、一般道は H17 道路交通センサスに基づき算出、名高速は規制速度とした。